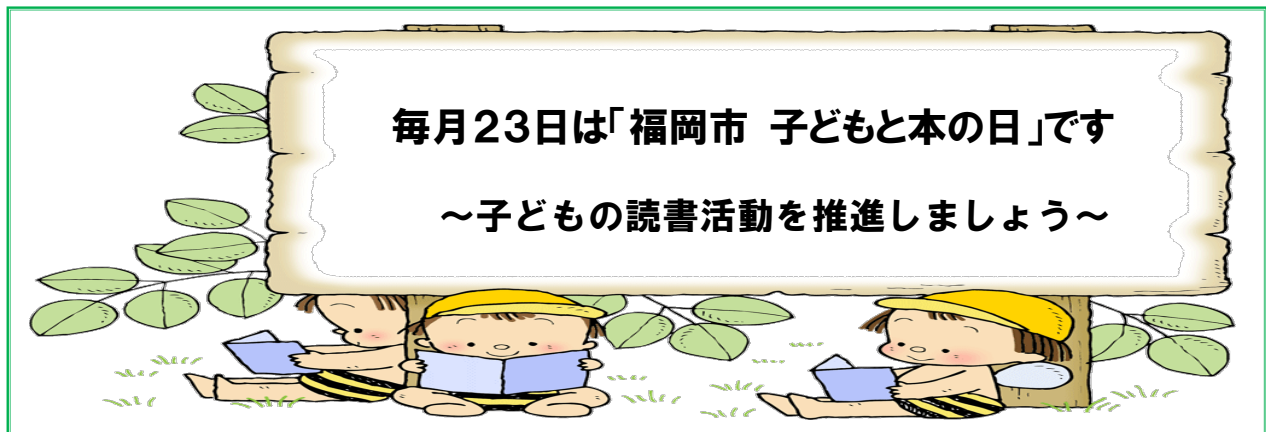




第7回高等学校ビブリオバトル県大会

10月26日（日）総合図書館にて、第7回 高等学校ビブリオバトル福岡県大会が開催され、福岡県下16校が参加しました。16校が4グループに分かれて予選を行い、各グループ1位の4人によって決勝戦が行われました。その結果、福岡県立筑紫高等学校の馬場崎愛梨さんが紹介した「あの日の交換日記」（辻堂ゆめ：著）がチャンプ本に選ばれました。馬場崎さんは、来年2月に開催される全国大会に出場します。活躍が楽しみです。

＜決勝戦出場者と本＞

福岡県立筑紫高等学校 馬場崎 愛梨 さん

チャンプ本 「あの日の交換日記」

著者：辻堂 ゆめ 出版：中央公論新社

東筑紫学園高等学校 竹内 斎 さん

準チャンプ本 「世界から猫が消えたなら」

著者：川村 元気 出版：小学館

福岡県立戸畑高等学校 安永 和奏 さん

「死神の精度」

著者：伊坂 幸太郎 出版：文藝春秋

九州産業大学附属九州産業高等学校 宮園 宗茂 さん

「二人一組になってください」

著者：木爾 チレン 出版：双葉社

＜第7回大会で紹介された本＞

「大人は泣かないと思っていた」

著者：寺地 はるな

出版：集英社

「おいしいごはんが食べられますように」

著者：高瀬 隼子

出版：講談社

「毒をもって僕らは」

著者：冬野 岬

出版：ポプラ社

「世界でいちばん透きとおった物語」

著者：杉井 光

出版：新潮社

「スターティング・オーヴァー」

著者：三秋 隼

出版：KADOKAWA

「告白」

著者：湊 かなえ

出版：双葉社

「きこえる」

著者：道尾 秀介

出版：講談社

「絶望名言」

著者：頭木弘樹・NHK（ラジオ深夜便）制作班

榎田知世己・川野一宇 出版：飛鳥新社

「アルジャーノンに花束を」

著者：ダニエル・キイス 出版：早川書房

「変な絵」

著者：雨穴 出版：双葉社

「鼻行類」

著者：ハラルト・シュテュンブケ 出版：平凡社

「もしも徳川家康が総理大臣になったら」

著者：眞邊 明人 出版：サンマーク出版

＜ご存じですか。地域文庫活動＞

市内では、ボランティアの方々や施設職員などによって、公民館や団地集会所、個人宅を使い、子ども達や地域住民への読書普及を目的とした「地域文庫活動」が行われています。

各文庫では本の閲覧・貸出を行うほか、七夕まつりやクリスマス会など季節ごとの行事では、読み聞かせや紙芝居、人形劇、パネルシアターなど、様々な工夫を凝らした催しも行っています。

地域文庫の活動は、子どもと本の架け橋となるだけでなく、地域の人達の交流の場として、育児をしている方々の出会いの場、子育ての情報の交換の場ともなっています。

機会があれば、近くの公民館などで開催される地域文庫活動に参加されてみてはいかがでしょうか。新たな本や人との出会いが生まれることと思います。

また総合図書館では、地域文庫をはじめ、小学校、保育園、幼稚園、高齢者施設など、福岡市内の地域団体、職域団体及び社会教育団体等を対象として図書資料の貸出を行い、市民の皆様の読書活動を支援する「団体貸出」という事業を行っています。

この「団体貸出」では、団体貸出用として18万冊を蔵書し、登録団体に来館、選本していただき、車での貸出配送と返却回収等を行なっています。

1団体につき1,000冊までの本を3ヶ月～6ヶ月間、団体の希望に応じて貸出を行います。登録団体には、本だけではなく人形劇・パネルシアター・ペープサート・大型紙芝居の貸出を行っています。（貸出期間は、3週間です。）

団体登録に関心、質問のある方は遠慮なく下記の電話番号に、ご連絡ください。

その他、総合図書館では、年2回、文庫活動に携わっている方や文庫活動を始めたいと考えている方を対象に、読書活動ボランティア養成講座（絵本読み聞かせ講座・ストーリーテリング講座）を開催しています。

＜ 団体登録及びご質問 連絡先＞

団体貸出を利用する団体は、団体貸出登録が必要です。登録要件は、次のとおりです。

- （１）責任者が定まっていること
- （２）団体の構成員が20人以上であること
- （３）団体として資料の保管場所を有していること
- （４）団体の構成員に対して定期的に閲覧又は貸出を行うことができること

～ 福岡市総合図書館 図書サービス課 団体貸出担当 ～

〒814-0001 福岡市早良区百道浜3丁目7-1

TEL 092-852-0623（団体貸出専用）

FAX 092-852-0801（団体貸出専用）

今年の高等学校ビブリオバトル県大会でも、高校生からたくさんの方が紹介されました。昨年は、決勝で紹介された4冊の本は読みましたが、今年は予選で紹介された本も読もうと考えています。高校生の感性を少しでも知ることができたら・・・と思っています。 <須藤>



12月のことと人

12月17日 飛行機の日

1903 年のこの日、アメリカ・ノースカロライナ州において、ライト兄弟がライトフライヤー号で、動力飛行機の初飛行に成功しました。この日には合計 4 回の飛行が試みられ、1 回目の飛行時間は 12 秒で飛行距離は約 36.5m (120ft)、4 回目の飛行時間は 59 秒で飛行距離は約 259.6m (852ft) という結果でした。

12月27日 ピーターパンの日

1904 年のこの日、イギリスの劇作家ジェームス・バリー (1860～1937 年) の童話劇『ピーターパン』がロンドンで初演されました。原作は『小さな白い鳥』(The Little White Bird) というタイトルで、その後、何回か筆が加えられ、1904 年に『ピーターパン』として上映されたそうです。1953 年に、ウォルト・ディズニーのアニメ映画にも登場しました。

ウォルト・ディズニー

(1901.12.5～1966.12.15)

アメリカ合衆国生まれ。アニメーション作家、アニメーター、プロデューサー、映画監督、脚本家、漫画家、声優、実業家、エンターテイナー。世界的に有名なアニメーションキャラクター「ミッキーマウス」をはじめとするキャラクターの生みの親で、『ディズニーリゾート』の創立者です。

大石 真 (1925.12.8～1990.9.4)

埼玉県生まれ。児童文学作家。大学卒業後に出版社へ入社し退社するまで、編集者・編集長として活躍しながら、数々の児童文学作品を生み出しました。退社後は作家生活に専念し、病気でなくなるまで 200 冊あまりにも及ぶ作品を執筆し、日本の児童文学界に多くの功績を残しました。1965 年に出版された『チョコレート戦争』は、50 年以上も続くロングセラーとして有名です。

松本清張 (1909.12.21～1992.8.4)

福岡県 (広島県) 生まれ。小説家。1953 年に『或る「小倉日記」伝』で芥川賞を受賞。以降しばらく、歴史小説・現代小説の短編を中心に執筆しました。1958 年には『点と線』『眼の壁』を発表し、社会派推理小説ブームを起こすとともに、以後、『ゼロの焦点』『砂の器』などの作品もベストセラーになり、戦後の日本を代表する作家となりました。

宮部みゆき (1960.12.23～)

東京都生まれ。小説家。1987 年『我らが隣人の犯罪』でデビュー。以後、『龍は眠る』(日本推理作家協会賞受賞)『火車』(山本周五郎賞受賞)『理由』(直木賞受賞)『模倣犯』(毎日出版文化賞特別賞受賞)などのミステリー小説や、『本所深川ふしぎ草紙』(吉川英治文学新人賞受賞)『ぼんくら』などの時代小説で人気作家となり、ファンタジーやジュブナイルものの作品も執筆しています。

図書館員のひみつの本棚 第 235 回

今月紹介する物語は、先生が出したある宿題がテーマです。

『ひとつだけ守りたいもの』

リンダ・スー・パーク／作 ロバート・セーヘン／絵 佐藤 淑子／訳 玉川大学出版部 2024 年
¥1800(税別)

<お勧め年齢>

乳幼児☆☆☆ 小低学年☆☆☆ 小中学年☆☆☆ 小高学年★★★★ 中学生★★★★

高校☆☆☆ 一般☆☆☆

(★が多い年齢の子どもにお勧めです。)

<本の紹介>

ある学校で、チャン先生がこんな宿題を出しました。「火事になったとき、たったひとつだけ持ち出せるとしたら、何を持ち出すか考えてくること。家族やペットは無事、大きさは問いません。」

次の授業で、子どもたちは考えてきたことを発表し、話し合います。

スケッチブック。パパの財布。カーペットを持ち出せば、火が服に燃え移った人を助けてヒーローになれる！本棚をひとつずつ数えてもいいと思う？

みんなが考えそうなことから、思いもつかないものまで、様々なものがみんなの口から飛び出します。あなたなら、何を選びますか？

<子どもに手渡す時のポイント>

韓国の伝統的な定型詩「時調(ジチョ)」の形で書かれた物語です。3行、もしくは6行に区切られた文章はリズムカルで読みやすく、読者もこのクラスの一員になった気持ちで読み進められます。文字数は少ないですがしっかりとした内容で、挿絵もあまり子どもっぽくないので、長い文章が苦手な高学年や中学生にもおすすめです。



このコーナーで紹介した本はお近くの図書館や書店に置いてあります。ぜひ手にとってみてください。